



〔浴室・トイレ・洗面所用〕

三菱ダクト用換気扇 (24時間換気機能付)

グリルタイプ	十字格子タイプ	
仕様	2部屋換気用	3部屋換気用
形名	VD-15ZFLC14-S	VD-15ZFFLC14

取扱説明書

お客様用

この製品の運転にはスイッチが必要です。スイッチの位置をご確認ください。

お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。

1. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
-----------	-----------------------------------	-----------	---------------------------------------

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

禁止	水ぬれ禁止	分解禁止	接触禁止	指示に従う	アース確認
----	-------	------	------	-------	-------

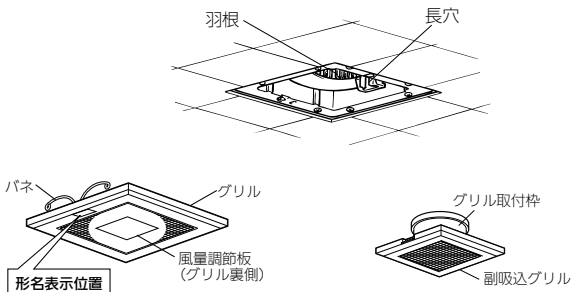
警告	
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●内釜式風呂を据付けた浴室では使用しない 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因。 ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入切をしない 爆発・引火の原因。
水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●製品に直接水やお湯、かび取り剤などをかけない ショート・感電の原因。
分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。 ●交流 100V を使用する 直流や交流 100V 以外を使用した場合に感電の原因。 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火・感電・けがの原因。 〔異常・故障例〕 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。
アース確認	<ul style="list-style-type: none"> ●湿気の多い場所で使用する場合は、アースが取付けられているか確認する 故障や漏電した場合に感電の原因。 アースの取付けは販売店、電気工事店にご相談ください。

注意	
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない 本体・部品の落下によるけがの原因。 ●換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。 ●直接炎のおたるとそのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。 ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。
接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中は危険なため、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因。 ●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。 ●お手入れの後の部品の据付けは確実に行う 落下によるけがの原因。 ●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

2. 特長

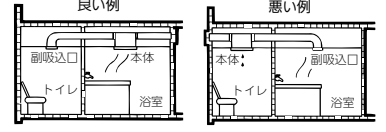
24時間換気機能付タイプは換気風量(強・弱)の切り替えが可能であり、「弱」運転で24時間換気を行うことで、給気口から新鮮な空気を取り入れ室内空気環境を改善します。

3. 各部のなまえ



ご使用にあたってのお願い

- 高温(40℃以上)になるところに据付けられていないか確認してください。(製品の変形や早期故障の原因となります)
- スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用など)をかけないでください。(グリル・羽根の破損、変質の原因となります)
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合がありますのでご注意ください。
- 浴室と他の部屋で使用の場合は本体が必ず浴室に据付けられているか確認してください。(本体から水滴が落ちることがあります)



4. 使用方法

注意

- 換気扇設置場所で熱気や油煙を発生させない
本体・部品の落下によるけがの原因。
- 換気扇設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない
本体・部品の落下によるけがの原因。

- 運転開始と停止は壁のスイッチで行います。
- 壁のスイッチで風量の「強」・「弱」を切り替えることができます。

- お願い
- 浴室使用においては、入浴時以外は浴槽に風呂フタをしてください。(浴室・換気扇のいたみを少なくします)
 - 給気口があるか確認してください。(効果的な換気を行うために必要です)

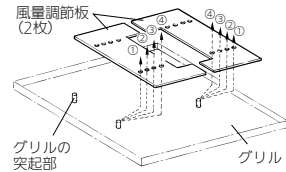
- お知らせ
- 浴室使用においては、冬場や湯気の量が多いときなどにグリルから水滴が落ちることがありますが異常ではありません。また、入浴剤をご使用の場合は色のついた水滴になる場合があります。
 - この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを低減させるため、排気側に風圧式シャッターを付けています。風圧式シャッターでは急激なドアの開閉や外風の強い時などに、シャッターの閉じる音が聞こえる場合があります。
 - 羽根への汚れ付着量は換気扇の設置環境、使用頻度、機種によって異なります。
 - スイッチより、ランプが点灯して運転中であることが分かるものがあります。
 - スイッチ(ランプ付)の仕様により、「強」・「弱」切り替えでランプの点灯が薄くなったりちらついたりすることがありますが異常ではありません。
 - この製品は、本体が運転していない状態では副吸込側から換気はしません。

「強」運転の上手な使いかた

- 浴室・洗面所の水蒸気やトイレの臭いを急速に排出したいときは「強」運転に切り替えます。
- 浴室では入浴後、湯を抜くか、浴槽に風呂フタをして3時間以上換気扇を「強」運転し、浴室を乾燥させます。…結露・カビの発生を抑制して浴室安全に役立ちます。

風量調節のしかた

- 本体グリルの突起部に差し込む風量調節板の穴位置を変更すると本体と副吸込側の風量割合を変更できます。



穴位置	VD-15ZFLC14-S 本体風量：副吸込風量	VD-15ZFFLC14 本体風量：副吸込風量
①	約 1.5 : 1 (工場出荷時)	約 1.5 : 1 : 1 (工場出荷時)
②	約 2 : 1	約 2 : 1 : 1
③	約 2.5 : 1	約 2.5 : 1 : 1
④	約 3 : 1	約 3 : 1 : 1

- お願い
- 風量調節板はテープで固定されています。風量調節板を移動した場合は、再び風量調節板をテープで固定してください。
 - 風量調節板を取りはずしたまま使用すると、副吸込側から吸い込まなくなり、風量調節板を取りはずしたまま使用しないでください。

5. お手入れのしかた

6か月に1度を目安に、グリルの清掃をしてください。
※清掃頻度は目安であり、使用環境により異なります。
グリルにほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因となります。

警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電・けがの原因。

注意

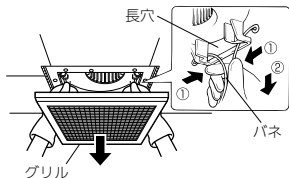
お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

- お願い
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
(台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうさんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因となります)
 - 台所用中性洗剤は原液のまま使用せず、洗剤に記載の使用量の目安に従い、薄めてご使用ください。
 - 洗剤が残らないようによくふき取ってください。

グリルをはずす

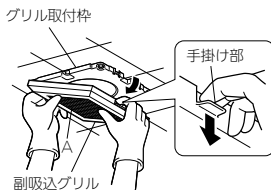
本体側の場合

- グリルを両手で少し下げ、パネをにぎって本体内部の長穴からはずします。
- パネは片側ずつ取りはずすとスムーズにはずれます。
- 風量調節板の穴位置を確認してください。



副吸込側の場合

- 副吸込グリルの両側の手掛け部を持って片側の手掛け部を下へ引きグリル取付枠からはずします。

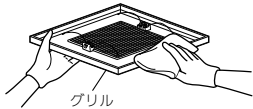


お知らせ

- 副吸込グリルがはずれない場合は、イラストの「A」の格子部を押し上げながら、手掛け部を下へ引くとはずしやすくなります。

汚れを取る

- グリルの汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。
- グリル以外の汚れがひどい場合および振動や騒音が発生した場合は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。



グリルを据付ける

お願い

- グリルを据付ける前に、パネの固定部に割れ・ひびなどの破損がないか確認してください。

本体側の場合

- 風量調節板をはずした場合は元どおりに取付けます。
- パネを長穴に差し込み、グリルを軽く上に押し上げます。
- パネは本体側へ片側ずつ差し込むとスムーズに据付けられます。

副吸込側の場合

- 副吸込グリルをグリル取付枠に合わせて上に押し上げます。

6. 修理を依頼する前に

このような動作や事象は異常ではありません。

- 浴室使用においては、冬場や湯気の量が多い時はグリルから水滴が落ちる場合があります。また、入浴剤をご使用の場合は色のついた水滴になる場合があります。
- この換気扇は風圧式シャッターを掛けています。急激なドアの開閉や外風が強い時などに、シャッターの閉じる音が聞こえる場合があります。
- ダクト配管が長いまたは曲がりが多い場合は、羽根の回転数が上昇し、運転音が大きくなります。
- 使用環境によっては、部屋の反響などにより、音が大きく聞こえる場合があります。
- スイッチ（ランプ付）の仕様により、「強」、「弱」運転切替でランプの点灯が薄くなったり、ちらついたりすることがあります。

当社ホームページの「よくあるご質問 FAQ」もご確認ください。
(<https://faq01.mitsubishielectric.co.jp/category/show/270>)



このような症状があれば点検してください。

- スイッチを「入」にしても換気扇が運転しない。
- ブレーカーが切れていたり、停電ではありませんか？
- 羽根が回転しているか確認してください。運転音が小さく、運転しているか分らない場合があります。
- 換気されない、換気量が不足する。
- 運転中に異音がある。
- 羽根に異物が付着していませんか？
- 給気不足ではありませんか？（給気ガラリ、給気口は開いていますか？）
- 風量調節板がはずれていませんか？
- グリルから室内に風が吹き返す。
- 運転中に振動がある。
- 屋外フードにほこりが堆積していませんか？
- グリルや本体が確実に据付けられていますか？
- グリルがはずれかけている。
- または傾いている。
- 本体に確実に据付けてください。

点検・処置をしても直らない場合は、必ず電源を切ってから、お買上げの販売店・工事店に点検・修理を依頼してください。

必ず電源を切ってから、お買上げの販売店・工事店に点検・修理を依頼してください。

7. アフターサービス

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。
- モーターは消耗部品です。

■修理を依頼されるときは

- ご使用を中止し、必ず電源を切ってから、お買上げの販売店・工事店にご連絡ください。

●修理料金は

- 技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料)を別途いただく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 ダクト用換気扇
2. 形名 VD-○○○○
3. お買上げ日 ○年 ○月 ○日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の日印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内 (住宅用換気送風機)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品などは、各窓口へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

1. 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報、下記のとおり、お取り扱いいたします。
2. 1.におおむね(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品の取扱いに際してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的の範囲内において製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせ等に利用します。
3. 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合があります。
4. 法令等定める規定に基づく場合。
5. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル
0120-726-471 (無料)
携帯電話対応
三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 FAX (0573) 66-5659 (有料)

■ご相談対応

平日(土・日・祝及び弊社休日以外)
9:00~12:00
13:00~17:00

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

パソコン・スマートフォン
www.melco.co.jp/support/
こちらから簡単にアクセスできます。



フリーダイヤル
0120-56-8634 (無料)

携帯電話の場合

TEL **0570-01-8634** (有料)
FAX **0570-03-8634** (有料)

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

S22-KANKI-*

8.仕様

定格電圧 100V

形名	設定	消費電力 (W)		開放風量 (m³/h)		有効換気量 (m³/h)				騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	パイプ長さ 20m時		パイプ長さ 30m時		50Hz	60Hz	
		20	23	210	210	136	145	117	128	34	34	
VD-15ZFLC14-S	強	20	23	210	210	136	145	117	128	34	34	3
		24時間換気(弱)	9.5	11	125	125	95	93	86	85	23.5	
VD-15ZFLLC14	強	20	23	210	210	136	145	117	128	34	34	3.3
		24時間換気(弱)	9.5	11	125	125	95	93	86	85	23.5	

- ※特性は JIS C 9603 に基づく開放時の値です。
- ※騒音値は無音室での測定値です。実据付状態で反響音などを含むためこれより高くなります。
- ※加圧を配管相当長としてみなし、ダクトや屋外フードの圧力損失を考慮して20m、30m時の換気量を「有効換気量」と称しています。*戸建住宅は20m、集合住宅は30mを想定)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【設計上の標準使用期間とは】
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件(右表による)に基づき経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。
●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。
●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2			
環境条件	電圧	単相 100V	定格電圧による
	周波数	50Hz および 60Hz	定格周波数による
	温度	20℃	JIS C 9603 から引用
	湿度	65%	
設置条件	標準設置	取扱説明書による	
負荷条件	定格負荷	取扱説明書による	
想定時間	1年間の使用時間	換気時間*	
		浴室	2410時間/年
		トイレ	2193時間/年
		浴室	2614時間/年
		浴室	1671時間/年

(注*) 24時間換気の場合は、8760時間/年とします。

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を!

- ご使用の際、このようなお知らせはありませんか。
- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がある。
- 回転が遅いまたは不規則。(セーターはメンテナンスが必要な部品です)
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ サービスを依頼されるとき便利です。	形名			
	お買上げ年月日	年	月	日
	お買上げ店名(住所)(電話番号)			

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。(材質名は主材料にISO規定の略号を使用)

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号